

日外協の役割や存在意義も
時代と共に変わり続けています

これまでも

そして これからも

皆さまのお役に立つて いつまでも
必要とされる身近な組織でありたい

2026年の日外協も

どうぞ よろしくお願ひ申し上げます

一般社団法人 日本在外企業協会
職員一同

日外協の関係者の皆さま
新年あけましておめでとうございます

早いもので 21世紀になり
四半世紀が過ぎ去りました

1974年に設立された日外協も
52年目の新春を迎えました

この半世紀の間に日本や日本企業を
取り巻く環境や情勢も大きく変化し

2026 新年伝言版

日外協から新年のご挨拶を、2026年抱負に代えて

新人の心で

昨年65歳を迎え、介護保険料は給与天引きから自分で納付する方式に変わりました。また、帯状疱疹や肺炎球菌ワクチンの定期接種の案内が届き、国の医療保険制度では、前期高齢者に区分されるようになりました。高齢者の仲間入りをしましたが、気持ちは今も新人のままで。健康を第一に、笑顔を忘れず、今年も新たな気持ちで仕事に取り組んでまいります。

(常務理事・総務部長 吉田 雅史)

馬になる きっと今年も うまくいく

馬のように生きます。目標は毛づやの良い栗毛の駿馬です。問い合わせや業務には流鏑馬(やぶさめ)のように的を射ながら迅速に対応し、うまいものをよく食べつつ、引き締まった美脚を手に入れて、2026年を華麗に駆け抜けることをここに誓います。

皆さまの一年がウマイこといきますように！

(総務部 工藤 菜実)

趣味でリフレッシュ

昨年の目標：23区内ジョグ鉄(地下鉄以外)は昨年中に終わらす(完走9割)、三大ピアノソナタの暗譜はこっち覚えるとあっち忘れ、脳トレになっているのか？

今年の目標：神奈川と東京23区の地下鉄に沿ってジョグ鉄スタート(線路見えないですが)。三大ソナタの難しい箇所の練習+少し振りにバンド活動再開。

(海外安全センター長 安田 直樹)

自分の知識やスキルも しっかりアップデート

会員企業様のお考えやお悩み等にしっかりと耳を傾け、ニーズに沿ったサービスを提供できるよう努めたいと考えています。会員企業さまの間で、海外安全施策へのAI活用の話題が出てくるなど、理解が追いつかない分野もあり、自分の知識やスキルもしっかりアップデートしていくかと考えています。

(海外安全センター主幹 山口 孝)

69 + 53

二十数年前、週末と連休とを断続的に利用して中山道六十九次(日本橋～三条大橋)を踏破。到着済の宿場街まで翌週電車・バスで向かい、再び歩き始めるという繰り返し。入京前最後の難関・日ノ岡峠の上り坂、隣の車道で渋滞中車内にいた在阪友人に気付かれた時は驚いた。今度は東海道五十三次。小田原までたどり着いたところで海外赴任。再開できるとうれしいな。

(専務理事 鍵和田 勝也)

総務部

しなやかな女性に

「しなやか」をネット検索しました。「物腰柔らかい。受け答えが丁寧。様々ありますが、最も大切なのは“外側・内側も整う”です。整った肌、毛先まで潤う髪からは自分を丁寧にしている人という印象を受けます」。まさに目指すはこの姿！ 日々PCと向き合い、肩こりと共に身体が固い私。しなやかな女性になればこちらも改善するはず。

(総務部 西村 美奈子)

海外安全センター

馬車馬はほどほどに、京都で花見

仕事では、「海外安全・危機管理認定試験」のさらなる充実を目指し“適度に”精進。プライベートは、京都観光。京都に関するエッセイにすっかり影響されてしまいました。観光客で大混雑と聞き、もう何年も行っていないのですが、大勢の観光客もまた京都らしい風景の一つと割り切ってしまえばよし！ 桜の季節にでも訪れてみようと思います。

(海外安全センター 大竹 規子)

世界遺産の旅は続く

—昨年は出雲大社や熊野三社、伊勢神宮を参拝し、昨年は奈良の法隆寺、東大寺、興福寺、春日大社、秋には富岡製糸場を訪問し歴史と伝統の尊さを改めて実感しました。今年は京都や広島などを計画中です。仕事では『海外派遣者ハンドブック（フィリピン編）』を5月に発行予定で、タイ、ベトナム、インドネシアに続く第4作目となります。

（国際人事センター長 坂本 冬海）

美意識の年

昨年までのドボルザク チェロコンチェルト制覇の目標（まだ達成していない（^;^;））を継続しつつ、今年は演奏する上で美しい音楽とは何かを考えて追求したい。美しさの流儀が見いだせたら、仕事にも生かせるような気がする。

（国際人事センター主幹 上戸 道夫）

国際人事センター

構わない主義

ゴルフで90台を出したい。多分2年くらいは出でないだろう。99で「構わない」ので何とか。そして疲れた体とスコアメイクに苦しんでやさぐれた精神を癒やすためにはやはり温泉だろう。これも近場で「構わない」。バイキングで「構わない」。割烹和食膳でも「構わない」。大浴場にはサウナと水風呂は欲しいところだがなくとも「構わない」。今年はこれで行く。（国際人事センター主幹 日高 英彦）

孫、そして大谷選手に会いに行こう

当グループ研究会はおかげさまで大きく成長しました。皆さまに心より感謝します。今年は「海外健康・医療」の定点観測アンケートの年。引き続き力をお貸しください。私事では孫との時間、なんとか登った富士山、サザンの熱気、阪神タイガース優勝。どれも宝物でした。今年は——そうだ、「孫、そして大谷選手に会いに行こう」。

（海外健康・医療センター長 江上 隆司）

海外健康・医療センター

埴輪：伊東かおり作→

健康的な60代を目指す！

とうとう今年10月で還暦を迎える。あっという間の60年間だった。若くて怖いものがなかった10代・20代。仕事も家庭も充実していた30代。40歳から東京で単身赴任となり、絶縁曲折もあったが、気付けば20年たってしまった。これから的人生、どれくらい生きていけるか分からぬが、長生きできるよう60代は健康の基盤づくりを行って生きていこう。（海外健康・医療センター主幹 中道一孝）

May the AI be with you !

昨年の元旦付けで、現職を拝命して以来、何とか年間10冊を発行することができました。体感的には、毎月30人くらいの敵を相手にチャンバラをして活路を切り開く、柳生十兵衛か、拝一刀になったような気分です。今年は生成AIを味方に付けて、広報部の働き方改革を実現する所存です。本年も『月刊グローバル経営』をご愛顧いただけますようお願い申し上げます。

（広報部長 兼 本誌編集長 佐藤 真樹）

おいしく食べて楽しく生きる！

昨年は念願の富士山登頂を果たし大満足！な反面、個人的にいろいろと見送る年になりました。今年は新しい何かに出会えますように！サンライズ瀬戸に乗りたい！Y字バランスができるようになりたい！おいしいものを食べて楽しく生きていきたいです。

（広報部 富澤 道子）

広報部